【記載例と注意事項】

※必ず両面印刷（長辺綴じ）で提出すること

京都府職員社会人経験者採用選考試験（技術系）専門性確認シート

（　建　　築　）

試験区分	受験番号	氏　　名
建　　築	○○○	京都　太郎

【留意事項】

・専門性確認シートの作成にあたっては、必ず記載例を参照し、注意事項を遵守してください。
（記載例の注意事項を遵守できていない場合は、減点とする場合があります。）

・本シートの様式はWordかPDFのいずれかを使用してください。

・記載例の体裁を基準としますので、様式の体裁を変更しないでください。
（様式の体裁を変更し、提出した場合は、減点とする場合があります。）

設問１　これまでの専攻学科、研究論文、職務等において培ってきた得意分野・専門分野を、以下の分野表から１つ選択（必須）し、□に「レ」を記入してください。（「⑧その他」を選択した場合は、括弧内に具体的な分野を記入すること。）

分野表	□　①建築・住宅計画、設計、工事監理、ユニバーサルデザイン・バリアフリー
	□　②意匠、歴史・文化、建築論
	□　③構造、材料、施工
	☑　④環境、設備、省エネ、脱炭素、地球温暖化
	□　⑤都市・地域計画、まちづくり、景観
	□　⑥防火、災害
	□　⑦法規、審査
	□　⑧その他（　　）

設問をよく確認し、記入してください。

（次頁（裏面）も記入してください。）

【記載例と注意事項】

受験番号	○○○

設問２　設問１で選択した分野について、あなたがこれまでに取り組んできた期間と取り組んできたことを、専門性を交えて具体的に記述してください。

取り組んだ時期と期間	大学２回生の頃に１年間

■■■■■■の■■■について、・・・

【注意事項】

●記述方法について

・本シートはWord又は手書きで記入してください。枠内に収まるように記入し、枠の大きさ等は変更しないでください。また、Wordの場合は字体を変更せず、文字の大きさは11ポイントで記入してください。

・設問２と３の表現方法は自由です。図やグラフ等も使用できます。

●第２次試験でのプレゼンテーションについて

・第２次試験では、本シートに基づいて専門性を確認する個別面接を行います。

・個別面接では、最初に設問２，３に記載した内容を基に、３分間のプレゼンテーションを行っていただき、その後に質疑応答を行います。（本シートや資料の持込みはできません。）

・**質疑応答については、記載分野以外についても行います。**

（次頁も記入してください。）

【記載例と注意事項】

受験番号	○○○

設問３　設問２で記述されたことを踏まえて、今後どのような業務に携わりたいか、また、あなたの専門性をどのように京都府の行政に活かしていきたいかについて、あなたの考えを具体的に記述してください。

■■■■■■の■■■について、・・・